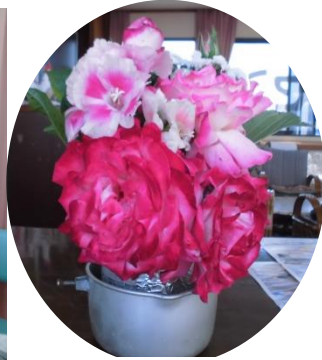




平成から令和へ年号が変わり、最初の「やすらぎの家鞍手便り」の発行となりました。これからも、当デイサービスで過ごされているご利用者様、お一人、おひとりが主役の様子をお伝えできるお便りでありたいと思っています。

大正生まれのA様 自宅から生花と花器を持参されデイで生け、華やかな食卓にいただきました。よく見ると、花器は「柄杓」その発想が素晴らしい。



お手製の「作務衣」がお似合いのN様。スタッフの要望に快く応じ持って来て下さいました。他のご利用者様も交代で試着。さながら、ファッションショーが始まり、モデルになった気分での楽しい撮影会となりました。ご利用者皆様が、これまで培ってこられた特技や趣味をこれからも続けられるお手伝いをしながら紹介して行きたいと思ひます、

お茶をパックに詰める作業を手伝って頂きました。同じ分量で1つ1つ丁寧にに入れていただき助かっています。



洗濯したタオル干しを手伝って頂きました。風に飛ばない様にしっかりフックに留められていました。



プランタの苗に水を撒いて頂きました。「美味しく育ちますように」



手に持っているのは「みかん」自分でみかんの皮と袋を剥いて美味しく頂きました。これも美味しい指先の運動です。



ひまわり畑へ行きました。5月の爽やかな日でした。



やすらぎの家鞍手デイサービスのホームページをご存知ですか？紙面上で掲載できないデイでの行事やご利用者様の様子を日々アップしてホームページで紹介しています。同居されていないご家族様へもお知らせいただき、是非ご覧下さい。